

●この書目は、各都道府県の読書協から寄せられた推薦を基にして選定したものです。本を選ぶ手がかりにしてください



池井戸 潤
陸王

足袋作り百年の老舗が、ランニングシューズに挑む。仲間との熱い結びつきで難局に立ち向かっていく零細企業・こはげ屋。はたして、彼らに未来はあるのか？

ISBN978-4-08-771619-1
1,836円 集英社



朝井リョウ
何様

光を求めて進み、熱を感じて立ち止まる——昨秋映画化された『何者』アナザーストーリー6篇を収録。直木賞受賞から3年、発見と考察に満ちた、最新作品集。

ISBN978-4-10-333062-2
1,728円 新潮社



額賀 滯
さよならクリームソーダ

25歳松本清張賞作家が描ききる「自由への逃走」。美大の一年生・友親の危機を救ってくれた先輩。彼の過去に触れ、自らの生き辛さを自覚するが——青春長編！

ISBN978-4-16-390460-3
1,566円 文藝春秋



西 加奈子
まく子

この世界が、そしてそこで生きる人たちが、きとぎとと愛おしくなる。西加奈子、直木賞受賞後第一作。究極のボーイ・ミーツ・ガールにして、「奇跡」の物語。

ISBN978-4-8340-8238-8
1,620円 福音館書店



森沢明夫
たまちゃんのおつかい便

移動販売で「買い物弱者」に元気を届けたい!! 誰かを応援し、誰かに支えられ、にっこり笑顔で進んでいく。心があったまって、泣ける、お仕事成長小説。

ISBN978-4-408-53686-6
1,728円 実業之日本社



中山智幸
ペンギンのバタフライ

あなたの小さな決断がどこかの誰かを幸せにする…時間を遡れる坂、2年後からのメール、神様の落し物…あたたかい涙が思わずこぼれる、少し不思議な5つの物語。

ISBN978-4-569-82628-8
1,512円 PHP 研究所



池上 彰
池上彰の君たちと考えるこれからのこと

選挙の投票先、どう決めればよい? テロに対処するには? 「期待される答え」を探すな——さまざまなニュースを足がかりに池上先生が若者たちへ贈るメッセージ!

ISBN978-4-532-16989-3
1,296円 日本経済新聞出版社



岩波新書編集部(編)
18歳からの民主主義

憲法、景気、雇用、教育、医療、税金……。問題山積みの日本社会。選挙ってなに? ミンシュシユギってなに? そのポイントを、専門家たちがわかりやすく解説します。

ISBN978-4-00-431599-5
907円 岩波書店



内田 樹(編)
転換期を生きるきみたちへ

世の中の枠組みが大きく変化し、既存の考え方が通用しない歴史の転換期に、中高生に向けて「これだけは伝えておきたい」という知見を集めたアンソロジー。

ISBN978-4-7949-6825-8
1,512円 晶文社



ムーギー・キム
最強の働き方

新人からベテランまで、すべての段階で差をつける「最強の働き方」を完全体系化——普通の人でも天才・エリートに勝てる、誰でも実践できる「仕事の教科書」。

ISBN978-4-492-04593-0
1,728円 東洋経済新報社



政野淳子
投票に行きたくなる国会の話

18歳になったらだれでも選挙権があるし、投票以外にも、私たちの声を政治に生かす方法はある。国会の仕組みをよく知って国会議員を使い倒そう。

ISBN978-4-480-68962-7
886円 筑摩書房



岸見一郎
人生を変える勇氣

「陰口をいう友人」「理不尽な上司」「妻にけなされる」等々88の事例をもとに、アドラーの教えを机上の空論としてではなく、実践的なものとして伝授。

ISBN978-4-12-150557-6
864円 中央公論新社



又吉直樹
夜を乗り越える

芸人で、芥川賞作家の又吉直樹が、少年期からこれまで読んできた小説を通して、「なぜ本を読むのか」「文学のなにがおもしろいのか」「人間とはなにか」を考える。

ISBN978-4-09-823501-8
886円 小学館



エラ・フランシス・サンダース / 前田まゆみ(訳)
訳読できない世界のことば

「訳読できない言葉」を世界中から集め、著者の感性豊かな解説と瀟洒なイラストを添えた世界—ユニークな単語集。ニューヨークタイムズ・ベストセラー。

ISBN978-4-422-70104-2
1,728円 創元社



齋藤 孝
語彙力こそが教養である

ことばを知れば、見える世界はどんどん広がる。ことばを使えば、会話はより豊かで楽しいものになる。読書やテレビ・ネットなどを活かし、知的な大人になる方法。

ISBN978-4-04-082012-5
907円 KADOKAWA



三谷宏治
戦略読書

ビジネス、SF、科学、歴史、マンガ、心理、哲学…「なにを」「いつ」「どう」読むかを戦略的に変えて、コモディティ化しない自分をつくる「読み方」大全。

ISBN978-4-478-06569-3
1,944円 ダイヤモンド社



今野真二
学校では教えてくれない ゆかいな日本語

普段使っている日本語、単なるコミュニケーションの道具だと思ったら大まちがい。遊び心に満ちた、ゆかいで、たのしいその世界を知って、言語の達人になろう。

ISBN978-4-309-61702-2
1,404円 河出書房新社



モリー・グブティル・マニング / 松尾恭子(訳)
戦地の図書館

アメリカは、戦場の兵隊たちに本を送り続けた——その数、およそ1億4千万冊。本のかたちを、そして社会を根底から変えた史上最大の図書作戦の全貌を描く。

ISBN978-4-488-00384-5
2,700円 東京創元社

●書店で目的の書籍をご注文のときに ISBN の番号を明示すると便利です ●定価は税込価格です



さかなクン
さかなクンの一魚一会

● 東京海洋大学の客員准教授にして、名誉博士号。キリン氷結のCMではスカバラと共演など、ノリにノッているさかなクンが、ついに自叙伝を刊行！

ISBN978-4-06-220100-1
1,404円 講談社



大村 智
人をつくる言葉

● 「言葉は人をつくる」——2015年にノーベル生理学・医学賞を受賞した日本を代表する化学者・大村智 北里大学特別栄誉教授の待望の箴言集。

ISBN978-4-620-32380-0
1,080円 毎日新聞出版



雁部那由多・津田穂乃果・相澤朱音(語り部) / 佐藤敏郎(案内役)
16歳の語り部

● 「東日本大震災」から5年。宮城県東松島市に3人の若き震災の語り部がいる。本書は、あの日小学生だった彼らの歩みとこれからのことを記録した希望の書だ。

ISBN978-4-591-14822-8
1,404円 ポプラ社



新津春子
世界一清潔な空港の清掃人

● 「現場は、自分の家だと思って掃除するんですよ」[使う人のことを思って、できることは、すべてやる]……。羽田空港を支える清掃職人、新津春子、魂のこぼれ。

ISBN978-4-02-331466-5
1,080円 朝日新聞出版



藤原智美
スマホ断食

● 芥川賞作家によるネット社会批判。なにかあるとネットで検索。止まらないネットサーフィンで、気づくと1時間。ネット漬けの日常から逃走し、「自分」を取り戻す。

ISBN978-4-267-02057-5
1,296円 潮出版社



岡崎慎司
未到達

● 「降格候補」だったチームはいかにして歴史的快挙を達成させたのか。プレミアリーグ1年目、その戦いを岡崎慎司の視点で書き下ろす、渾身の一冊。

ISBN978-4-584-12524-3
842円 ベストセラーズ

若いひとたちが本を読まなくなったといわれて、久しくなります。

若い人たちが本を読まなくなったという年上のひとたちの言葉は、

若いときにこそ本を読むべきであったという、後悔の言葉でもあります。

あなたのみずみずしい感性、好奇心、柔軟な思考、そうしたものを豊かに持ち合わせている

〈若いとき〉に読書することは、

後の生き方に必ずや大きな実りをもたらします。

あなたが読書を日常のなにげない習慣にすれば、

思いもかけない幸せな「本との出会い」が

きっとやってくるにちがいありません。

公益社団法人 読書推進運動協議会（略称＝読進協）は、読書の推進によって、わが国の文化の向上に寄与することを目的として、昭和34年の「読書週間」を契機に、図書館界と出版界の総意のもとに結成されたものです。現在、全国40の都道府県に読進協の設立をみて、手を携えて読書推進運動を実施しています。秋の「読書週間」、春の「こどもの読書週間」を主催し、1～3月には「若い人に贈る読書のすすめ」、9月には「敬老の日・読書のすすめ」を実施しています。また、地域の読書グループ活動を支援するなど、多彩な運動を展開しています。

図書館・書店印



「読書週間」のマーク

公益社団法人

読書推進運動協議会

〒162-0828 東京都新宿区袋町6
(日本出版クラブ会館内)

電話(03)3260-3071

FAX(03)5229-1560

http://www.dokusyo.or.jp

2017

おすすめ

読書の

若い人に贈る

成人・卒業—新たな一歩を踏み出した
フレッシュなあなたに